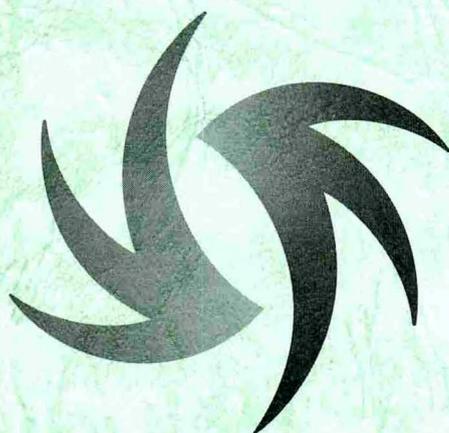


日本広報学会
第13回研究発表大会予稿集

《統一論題》
社会変革と広報の課題
——新次元に入ったCSR——



日本広報学会
Japan Society for Corporate Communication

2007年

日本広報学会
第13回研究発表大会予稿集

《統一論題》
社会変革と広報の課題
——新次元に入ったCSR——

日本広報学会

Japan Society for Corporate Communication

2007年11月17日(土)18日(日)

〔会場〕

学習院大学

日本広報学会第13回研究発表大会予稿集

《統一論題：社会変革と広報の課題 ——新次元に入ったCSR——》

目 次

〔第1日：2007年11月17日(土)〕

基調講演・パネリスト略歴	5
＜基調講演 11:00～12:30＞	
社会から信頼される経営	
——新次元に入ったCSR——	立石信雄 9
＜特別報告 13:30～14:30＞	
ベンチャーからの社会変革への挑戦	
——事業創造、経営システム創造を通して——	家本賢太郎 10
＜パネルディスカッション：社会変革に向け企業広報はどう行動するか	
——新次元に入ったCSR—— 14:45～17:30＞	
1. 花王の歴史とCSRの取組み	中川俊一 13
2. イオンのCSR政策と地域社会との連携	上山静一 14
3. 「パブリックセクターとCSR」への視点	上野征洋 15

〔第2日：2007年11月18日(日)〕

〔統一論題報告・自由論題報告〕

〔統一論題報告 第1会場〕

1. 原子力安全に市民の目を取り入れる	
——東海村におけるリスクコミュニケーションの実践から——	土屋智子 21
2. CSRを巡る株主とのコミュニケーション	北島啓嗣 25
3. CSRにおける企業評判と企業コミュニケーションに関する一考察	北見幸一 29
4. 労働CSRの現状と広報の果たすべき役割	富田晋司 33
5. 松下電器社内広報の“破壊と創造”	
——変革は編集者の行動革新から——	松枝健夫 37
6. 企業発の環境コミュニケーションの現況と今後の方向性	
——最新のガイドラインへの対応も見据えて——	杉浦正吾 41
7. インターネットを活用した環境コミュニケーション形態の解明	
——環境配慮社会の構築へむけた情報的手法の	
問題解決研究——	黛 陽子 45
8. CSRマネジメントにおけるコミュニケーション政策と体制	清水正道 50

〔自由論題報告：第2会場・第3会場〕

1. 中国における日系企業の広報活動の実態
——社会貢献活動を中心として——…………… 菌部靖史 57
 2. 中国における日系電機メーカーの現地化に関する一考案
——パブリックバリューの視点から新たな現地化戦略への試み——… 劉 慶紅 61
 3. 日本企業のグローバル・ブランディングを主導するCCへ
——その役割とあるべき姿——…………… 室 健 67
 4. 日本でのコミュニケーション・スクール設立をめざして
——「カリキュラム開発研究会」からの報告——…………… 石橋 陽 71
(以上第2会場)

 5. 日本のPR導入期における広告会社の役割
——1940-50年代のPR発展過程における電通の活動について——・ 北野邦彦 75
 6. 地方自治体の広報戦略の現状 …………… 河井孝仁 80
 7. 庁内風土改革から地域経営へ、戦略的行政広報の新視点
——経営改革手法=CI発想で取り組んだ静岡県庁の
広報改革報告——…………… 川部重臣 84
 8. 一次産業における自治体による広報のあり方
——北海道と長沼町のケースから—— …………… 徐 在完 88
(以上第3会場)

 9. 企業イメージを創造する広告と広報
——NEC, 富士通の20世紀の30年間は
21世紀に転換した——…………… 八巻俊雄・小暮香静 92
 10. リカバリーマネジメントにおける広報の役割
——ブランド再生に向けて——…………… 浅賀貴美 96
 11. Webデータを用いたレピュテーション分析フレーム案
——社会性の高い事象を例に、
CSRの視点を踏まえて——…………… 馬渡一浩・富田英裕 100
 12. 企業広報におけるブロッガーリレーションズ …………… 石川慶子 104
(以上第2会場)
-